



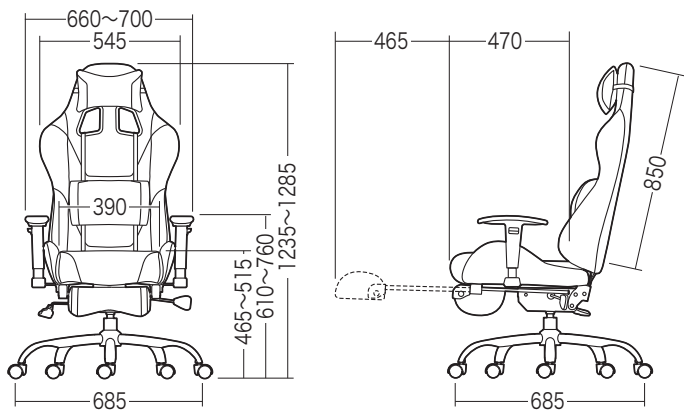
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立てください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立後も
大切に保管してください。**

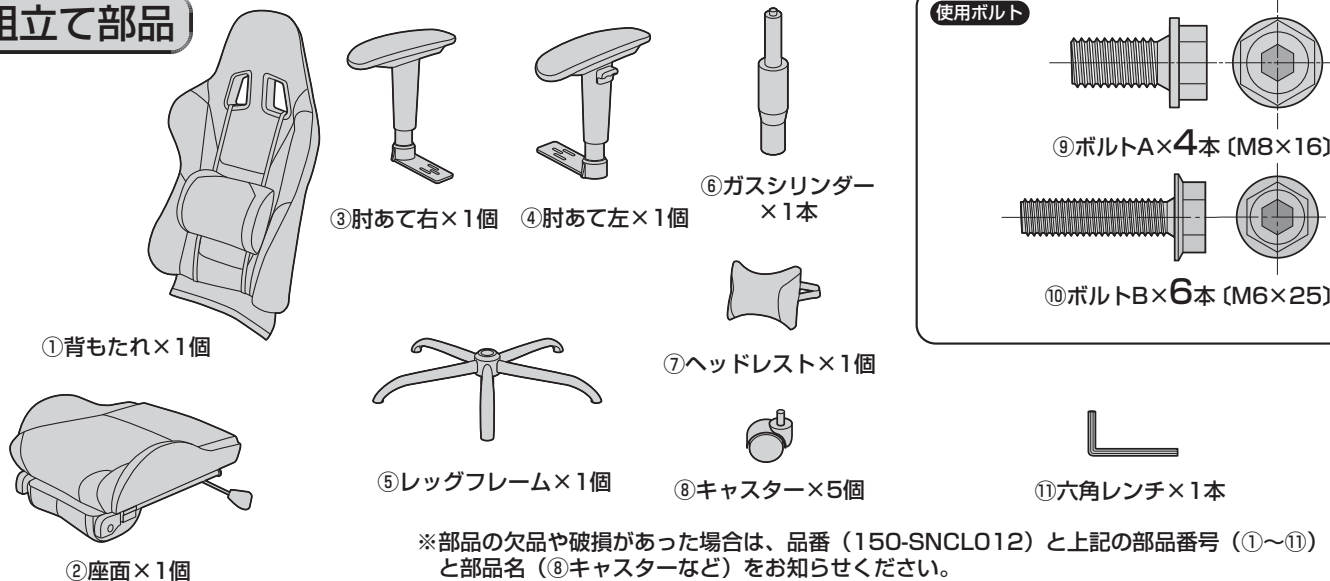
この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・
手袋（組立時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

完成図



組立て部品

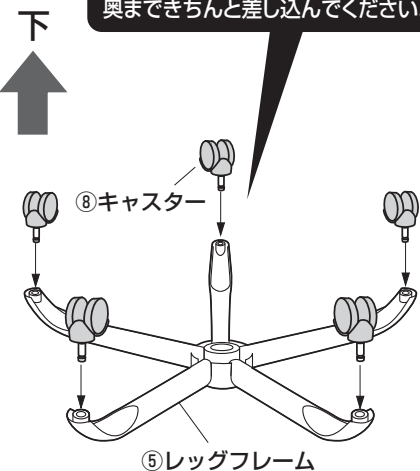


1

レッグフレームをひっくり返し、
キャスターを取付けます。

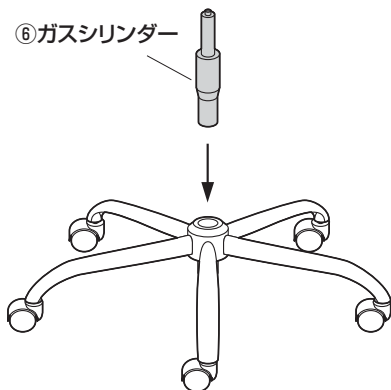
注意

それぞれのキャスターは全て圧入式
です。(手ではめこむ)
奥まできちんと差し込んでください。



2

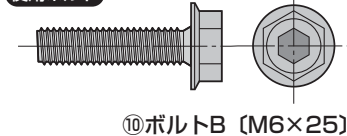
レッグフレームにガス
シリンダーを差し込みます。



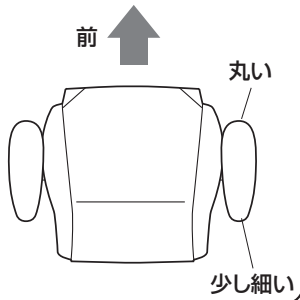
3

座面に肘あてを取付けます。

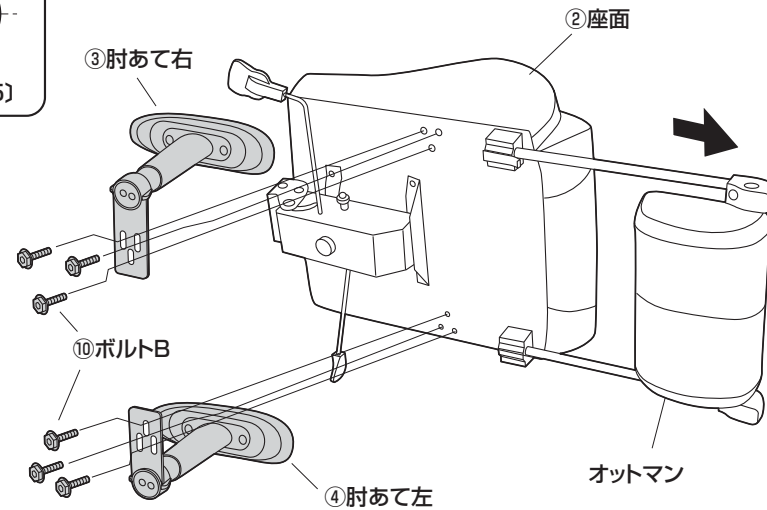
使用ボルト



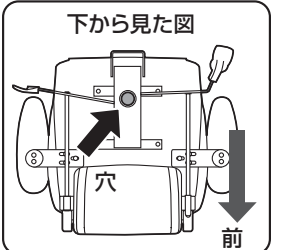
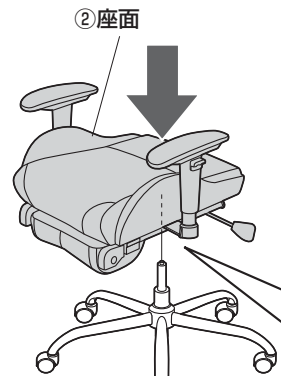
肘あては丸い方を前に
して取付けます。



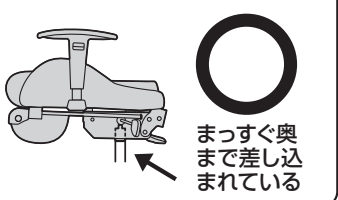
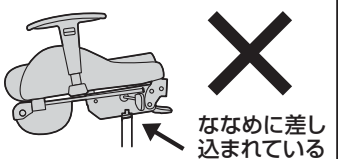
※オットマンを引出してから肘あてを取付けます。



4 ガスシリンダーに座面を差し込みます。



⚠ 注意 ⚠
座面をガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。座面がななめに差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。

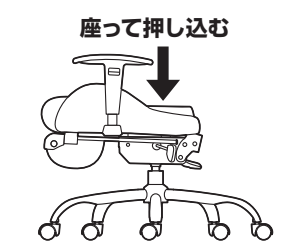


※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。

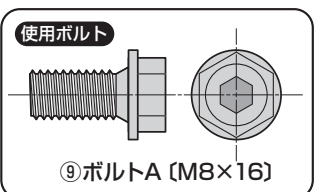
※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。

※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。

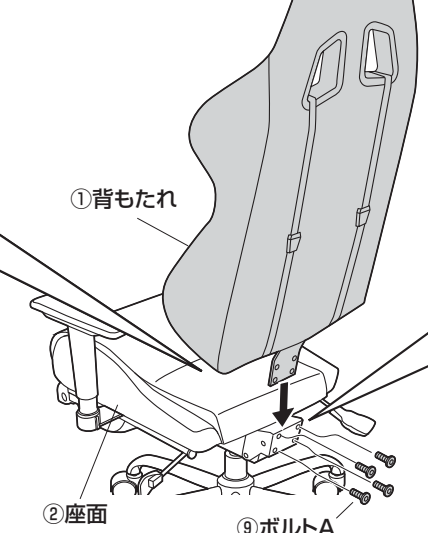


5 座面に背もたれを取付けます。

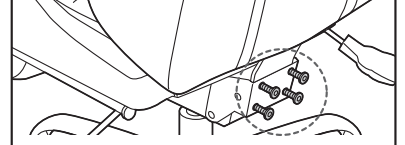
※背もたれの面ファスナーを座面の上に出しておきます。



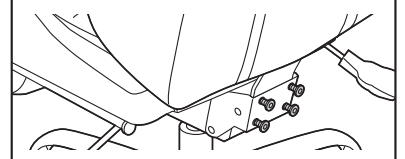
※背もたれを差し込んでから垂直に近い状態にしてボルトAで固定します。



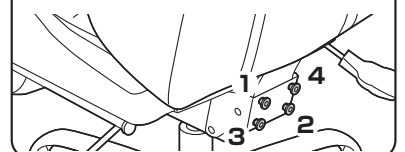
①4本のボルトをゆるく付けます。



②すべてのボルトを均等に少しずつ締め込みます。



③最後に下図の1,2,3,4の順にきつく締めつけます。

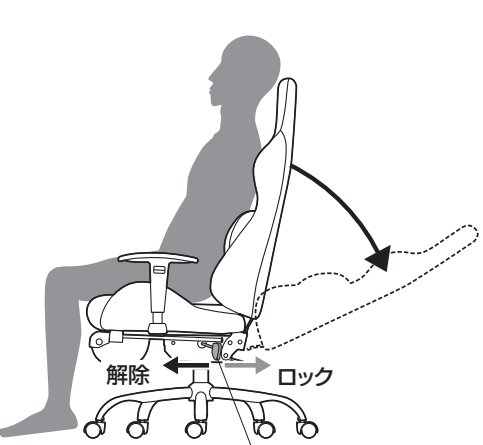


6 背もたれの面ファスナーを座面の裏側に付けます。

手順④で出しておいた背もたれの面ファスナーを右図の手順で座面裏側に取付けます。



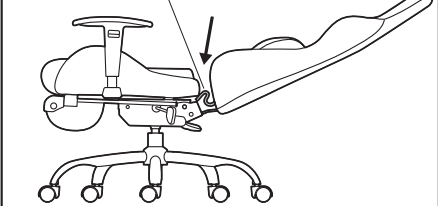
②座面に座り、背もたれを倒します。
※レバーを解除の方向に動かします。背もたれを水平近くになるまで倒します。レバーから手を離すとレバーがもどり背もたれがロックします。



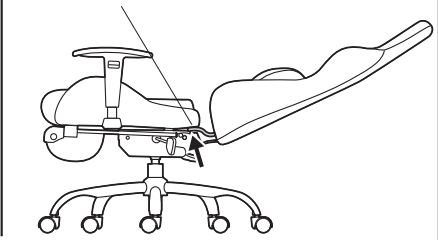
背もたれ角度調節レバー

②座面から降り、背もたれの面ファスナーを座面の裏側に付けます。

座面と背もたれの間に面ファスナー部を通します。



座面裏側の面ファスナーに付けます。

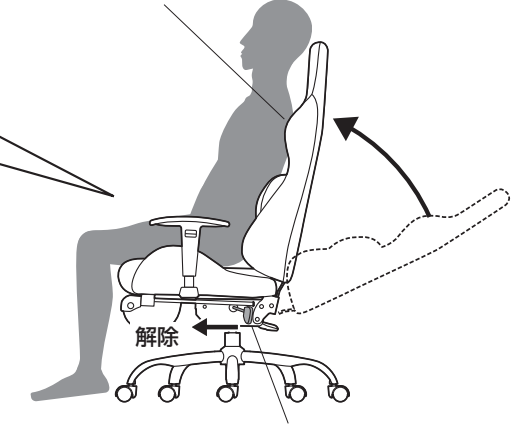


③再度座面に座り、背中をつけた状態で背もたれを起します。
※背もたれに体重をかけずにレバーを解除の方向に動かすと背もたれが起き上がります。

⚠ 注意 ⚠
背中をつけずに背中を起すと、背もたれが勢いよく起き上がり、首や背中を強く打つ恐れがあります。



※背もたれに背中をつけて起してください。



背もたれ角度調節レバー

7 背もたれにヘッドレストを取付けて完成です。



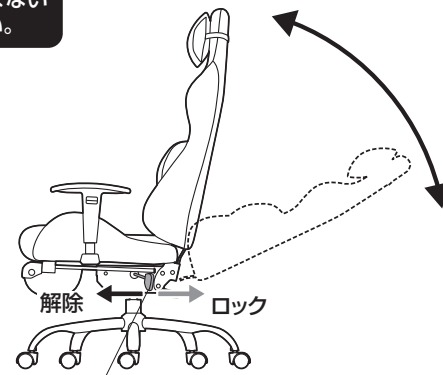
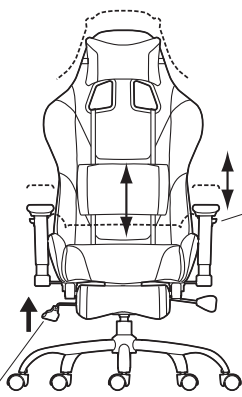
各部の調節方法



注意 レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。
正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面ブラケットを差し込み直してください。

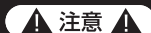


注意 可動部分で手や足を挟まないように十分ご注意ください。

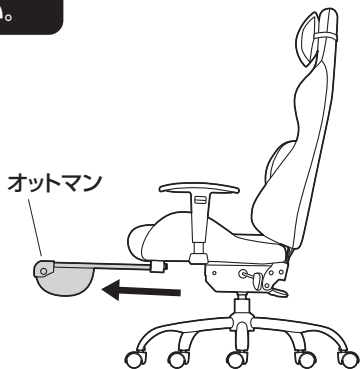


オットマンの使用方法

①座面の下からオットマンを引き出します。



注意 可動部分で手や足を挟まないように十分ご注意ください。



②オットマンを180°回転させます。



チェアの品質表示

外形寸法：幅660~700×奥行685×高さ1235~1285mm（座面高さ465~515mm）
構造部材：座部/合板 背もたれ部/合板 脚部/スチール キャスター部/ナイロン
張り材：PULレザー
クッション材：ウレタンフォーム

▲ 使用上 ▲ の注意

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面や肘あての上に登らないでください。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3~4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。